

本耶馬溪名所巡り 第5弾！ ～競秀峰～



耶馬溪の奇岩・秀峰による独特の渓谷は、その美しさから大正12年3月に「名勝耶馬溪」として国の名勝（文化財）の指定を受けました。

樋田側から一の峰・二の峰・三の峰・恵比須岩・鬼面岩・大黒岩・妙見岩・殿岩・釣鐘岩・陣の岩・八王子岩など約1キロにわたって連なっています。

明治27年、競秀峰付近の山地が売りに出されているという話を耳にし、この絶景が心ない者の手に落ち、樹木が伐採されて景観が失われてしまうことを恐れた福沢諭吉は、私財をもってその土地を購入するという、故郷を思う気持ちから実行したこの試みが、日本の自然保護・環境保全のためのナショナルトラスト運動の先駆けと言われています。

【協力：本耶馬溪町観光ボランティアガイドの会】

有償ボランティアさん募集中！

本耶馬溪地区内において、独居高齢者世帯・高齢者世帯等の草刈りが困難な世帯の家の周りや庭の草刈りが出来る方を募集しています。

地域の助け合い活動の1つとして始めてみませんか？



社協で保険加入をしますので、怪我をした場合も対応します。

詳細については、社協本耶馬溪までご連絡をお願いします。

社協本耶馬溪 ☎53-2245



～へんしゅうこうき～

『SMAP解散?!』というニュースが日本・世界を駆け巡った1月。ファンとしては、心中穏やかではない日々を送りました。解散は回避したもの、そんな悲しいニュースは聞きたくないものですね。この『にじのはし』では、地域の皆さんが笑顔になれるようなニュースが届けられたらなあ～と願っています♪ 地域福祉係 やまぐちちはる

相談日のお知らせ

民生委員さんによる「心配ごと相談」

一人で悩まず、とりあえず誰かに話してみることで解決の糸口が見つかったりすることはたくさんあります。ちょっと心に引っかかっていることを相談してみませんか？



秘密厳守で対応してくれます。

2月17日（水）9:00～12:00 社協（折元）

3月16日（水）9:00～12:00 支所（旧役場）

※心配ごと相談と行政相談会は合同開催です。

心理カウンセラーによる「ほっとテラス」



精神科医による「心のケア」

相談希望の方は社協本耶馬溪まで、事前に予約をお願い致します。（要予約） ☎53-2245

～今日の一品～ 雪だるまポテトサラダ

＊材料＊

じゃがいも4個、卵1個、
とんがりコーン（帽子として使用）、黒ゴマやパセリ（目として使用）
カニカマ（混ぜ込む用とマフラー用）、
マヨネーズ・酢 各適量、
砂糖・塩 少々



冬にぴったり♪

＊作り方＊

①ゆで卵を作る。じゃがいもを茹で、水分を飛ばしながら、丸めやすいように少し固めになるようにつぶす。

②刻んだカニカマ、ゆで卵、マヨネーズ、酢、砂糖、塩を混ぜる。

③大きさの異なるようポテトサラダを手で丸め、カニカマを首に巻き、頭にとんがりコーンを載せる。目は黒ゴマやパセリなど家にあるもので。

※各家庭のポテトサラダの作り方でOKです！

【取材協力：地域サロン はちどり庵】

ちいき福祉だより

にじのはし

【発行元】
中津市社会福祉協議会本耶馬溪 地域福祉課
〒871-0312 中津市本耶馬溪町折元1247
中津市本耶馬溪町総合福祉センター内
TEL: 53-2245 FAX 53-2253

2016年2月1日号

（通算 第22号）



徘徊者役の方を捜索中



地域住民の方が多く参加されました

認知症にやさしい町、 みんなにやさしい町～本耶馬溪～



お店の方にも尋ねました



認知症の方への声掛けのポイント

- ① 驚かせない
- ② 急かせない
- ③ 自尊心を傷つけない

12月13日、青地区、曾木地区、樋田地区において本耶馬溪高齢者徘徊模擬訓練を開催しました。この訓練は、認知症の方が行方不明になったという想定で、捜索と認知症の方への声かけ訓練を行うものです。当日は小雨が降る中でしたが、地域住民、消防、警察、福祉関係者、行政等、101名の多くの皆さまの参加がありました。

認知症になってもお互いを理解し、安心して生活できる地域づくり（認知症にやさしい町、みんなにやさしい町）目指して、今後も地域の方々と一緒に取り組んでいきたいと思っております。



地域の寄り合いの場通信

本耶馬溪では現在、地域サロン1ヶ所・いきいきサロン5ヶ所の寄り合いの場が開所しています。

今年度、町内のいきいきサロンでは、26年度の福祉ボランティア講座で好評だった、どれみネットの古江範子先生を招き、音楽療法を実施しています。昔懐かしい歌を唄いながら、若い頃を思い出す回想法や歌いながらできる簡単な体操、食べ物の誤嚥を予防できる唾液腺マッサージをしたりと、およそ1時間半の内容で、最初は小さかった歌声が最後には、とても生き生きとした大きな声が出るようになりました♪

今回は社協より口腔体操のCDをプレゼントしています。是非、サロンの昼食前にかけてくださいね♪2月は、やかたサロンとにこにこサロンで実施予定です。

祝☆開所5周年 ～はちどり庵～

1/11、樋田酒店の酒蔵を改築して行っている地域サロン「はちどり庵」は開所から5周年を迎えました。今回は大きなイベントはせずに、ささやかな会をということでしたが、赤飯や鯛の塩焼き、エビのお吸い物など豪華なお昼ご飯が振る舞われました。その後、カラオケショーを行い、はちどり庵5周年をみんなで祝いしました。

週2回のサロンを続けることは、簡単ではないと思いますが、利用者の方が「楽しい」と感じると同時に、お世話役の方も楽しみながら活動することがサロンが長く続く秘訣なのかもしれませんね♪



九電 えこくらす～にこにこサロン～

11/25、にこにこサロン下曾木では、九州電力のホームアドバイザーさんによる「えこくらす」(eco・暮らす)が行われました。電気の上手な使い方や省エネに関すること、4月からの電力自由化について、楽しく分かりやすくお話をして頂きました。お話の後は、針金ハンガーに好きな布切れを巻いてエコハンガーを作りました。ハンガーに布を巻くという簡単



のようで意外と難しい作業…。皆さん、指の体操にもなったようです。素敵なハンガー完成です♪九電「えこくらす」の申込み相談は、社協へお問い合わせ下さい。



本耶馬溪ちょこっとレポート～11月から1月までの出来ごと～ 災害にも強い地域づくりのための防災訓練

1/17、屋形1区・2区合同で九州北部の豪雨災害を想定した避難訓練を行いました。この日はとても寒い中での訓練でしたが、住民、消防団、関係者含め、約100名の方が参加されました。事前に地区ごとで決めた、一時避難場所へ避難し、安否確認を行い、二次避難所へ避難しました。その後、屋形地区公民館にて、消防署に



よる防災教室を行い、簡易担架の作り方や心肺蘇生法などを学びました。参加者の皆さんから質問も多くあり、熱心に聞かれている様子が伺えました。また、地域の防災士の方より「防災のことを10分でも考える時間を持ち、防災の意識を高めることが大事。今日がその第一歩になった。そして災害時には、日頃からの隣近所のつながりが大切になる」と力強くお話して下さいました。この日は、阪神淡路大震災からちょうど21年でした。今回の訓練が災害時、どのように行動するかを改めて考えるきっかけとなり、日頃からの隣近所の声掛け・支え合いの重要性が再確認できました。



地域みんなで交流もちつき大会

12/26、グループホームあんずにて、跡田介護コミュニティの里づくり協議会による、もちつき大会が開催されました。地域住民や入所者、施設関係者が交流しながら、勢い良く餅をつき、手際良く餅を丸めていきました。当日は、鏡餅や独居者へ配布用もち、参加者に振る舞う餅など、全部で10臼つきました。地域の子もたちも参加し、終始賑やかなもちつき大会でした。他の地区の方も参加され、「こういうイベントがあって楽しい。うらやましい



な～」との声も聞かれました。スタッフの皆さんは、準備が大変だったと思いますが、笑顔の絶えない楽しいもちつき大会となりました。

しめ縄作りin生活支援ハウス



12/11、本耶馬溪生活支援ハウスのふれあい交流センターにて、しめ縄作りを行いました。今回、指導者として屋形の七五三会の代表 今仁カズ卫さんに来てい

ただきました。この日は入居者の方だけではなく、折元の地域の方も6名参加され、交流しながらみんなでワイワイとしめ縄作りができました。

とっても素敵なしめ縄飾りに、参加者からは「来年も是非お願いします！」とリクエストがありました。手作りのしめ縄は自分の部屋のドアに飾りました。



ありがとうございました。

平成27年度 中津市社会福祉協議会会費 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 集計報告

今年度も本耶馬溪地区では10月1日より、自治委員や班長の皆さまのご協力で、会費並びに募金を各世帯より集めていただきました。実績を報告させていただくとともに、お礼を申し上げます。

ありがとうございました。

◆社会福祉協議会会費・・・1,020,000円

ふれ愛ネットワーク活動への助成、寄り合いの場(サロン)活動への助成、ふれあい配食活動、地域福祉だより発行、防災教室などに活用されます。

◆赤い羽根共同募金&歳末たすけあい募金・・・630,180円

福祉用具貸出事業、わいわい福祉ひろば、災害時要援護者台帳、金婚記念写真贈呈事業、ボランティア団体への助成、サロン活動への助成などに活用されます。



また、企業募金につきましても地区の民生児童委員さんを通じて、社協に届けていただいております。毎年、町内の多くの店舗・企業さまにご協力をいただき、誠にありがとうございます。企業名は、2/15発行の『社協だよりなかつ』に掲載させていただきます。ご了承ください。

◆企業募金・・・134,424円

あったかい赤飯を届けました 手作り門松&だて巻きのプレゼント

11/27、民生児童委員による見守り赤飯作りを行いました。この取り組みは、本耶馬溪地区民生児童委員独自の事業で、平成9年に民生委員制度80周年を記念して始まり、今年度で18年目となります。温かい赤飯をお昼に間に合うようにと、作り終えてから足早に対象者宅へと届けに向かいました。

今年は、70才以上の独居者、80才以上の高齢世帯、併せて242名へ配布されました。

毎年、東谷の野中正文さんよりご厚意で60kgのもち米を寄付していただいております。ありがとうございました。



12/25、中津市しもげ商工会本耶馬溪支部女性部の皆さんより、本耶馬溪生活支援ハウスへ、手作りの「門松」と「だて巻き」が送られました。

3年前より女性部の皆さんで取り組まれている活動とのことで、今年は初めて門松作りに挑戦したそうです。可愛いお花とメッセージも添えられた門松はとても温かい気持ちになりますね。

ありがとうございました。

